

## 九州エリアの2023年3月分電気料金の燃料費調整について

九州エリアの2023年3月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。

記

### 1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	8円11銭	▲7円00銭	1円11銭

  

離島ユニバーサル サービス調整単価	合計
0円08銭	1円19銭

※ 2022年10月28日の閣議決定「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2023年2月分から10月分(1月使用分から9月使用分)においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき7円を減じます。

### 2 平均燃料価格（貿易統計）

2022年 10～12月 の実績	平均原油価格	90,114 円/k1
	平均LNG価格	141,672 円/t
	平均石炭価格	55,946 円/t
	平均燃料価格	87,000 円/k1
基準燃料価格		27,400 円/k1

（参考）燃料費調整単価の算定

#### ◇平均燃料価格の算定

		<換算係数> 原油換算係数×熱量構成比 ↓	
原油価格	A	90,114 円/k1	× 0.0053 (α)
LNG価格	B	141,672 円/t	× 0.1861 (β)
+) 石炭価格	C	55,946 円/t	× 1.0757 (γ)
		↓ (10円の位で四捨五入)	
平均燃料価格		87,000	円/k1 (100円単位)

#### ◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

		<基準単価> 燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動 ↓	
燃料費調整単価	= (	87,000	- 27,400) × $\frac{13.6}{1,000}$ (銭)
	=	810.56	
		↓ (小数点以下第1位四捨五入)	
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)		8円11銭	/kWh
		<激変緩和措置> ↓	
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込)	=	8円11銭	-
	=	7円00銭	
	=	1円11銭	



(参考2) 離島ユニバーサルサービス調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

<換算係数>

原油換算係数×熱量構成比

↓

原油価格 A 90,114 円/kl × 1.0000 (α)

LNG価格 B 141,672 円/t × 0.0000 (β)

石炭価格 C 55,946 円/t × 0.0000 (γ)

+) \_\_\_\_\_

↓ (10円の位で四捨五入)

平均燃料価格

78,800

円/kl (100円単位)

※ 2023年3月分の平均燃料価格(90,100円/kl)が上限(78,800円/kl)を超えたため、平均燃料価格を78,800円/klとして算定しています。

◇離島ユニバーサルサービス調整単価の算定 (低圧の場合)

<基準単価>

燃料価格が1,000円/kl  
変動した場合の料金変動

↓

燃料費調整単価 = ( 平均燃料価格  
78,800 - 52,500 ) ×  $\frac{0.3}{1,000}$  (銭)

= 7.89

↓ (小数点以下第1位四捨五入)

燃料費調整単価 (税込) 0円08銭 /kWh

以上